

Newsletter Vol. 15

英文学会では、西本あづさ教授のアメリカ事情とアメリカ小説 F 演習の授業に Makoto Fujimura 氏、Ivan Penn 氏、September Penn 氏を講師としてお招きし、人権教育委員会との共催で講演会を開催します。事前の予約や参加費などは必要ありません。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

人権教育委員会・青山英文学会共催

キング牧師没後 50 周年記念講演会

By Makoto Fujimura, Ivan Penn & September Penn

2018 年はキング牧師暗殺から 50 年の節目の年です。世界中で不寛容と排除の空気が高まる現在、非暴力不服従の運動を通じて自由と平等を求め、多様な人々が共生しうる社会の実現を目指したキング牧師の業績を振り返ることには大きな意義があると思われます。本学では、10 年前にコーネル・ウェスト氏(当時プリンストン大教授)を招いてキング牧師没後 40 周年記念講演会を開催したのに続いて、50 周年の今年は、著名な美術家でフラワースクール・センター所長のマコト・フジムラ氏、ジャーナリストのアイヴァン・ペン氏、ゴスペル歌手のセプテンバー・ペン氏をゲストにお迎えし、講演会を開催します。キング牧師の生涯と思想や公民権運動について講演いただくとともに、アートや音楽が人間の相互理解と共感を生み出す可能性について語りとゴスペルのライブ・パフォーマンスを通して参加者に問いかけていただく予定です。

講演① マコト・フジムラ「キング牧師とカルチャー・ケア」(日本語)

講演② Ivan Penn, “Journalism, Theater

and Martin Luther King’s Papers” (英語)

ゴスペル・パフォーマンス : September Penn

開催日時 : 2018 年 12 月 11 日 (火) 16 時 50~20 時 (16 時 45 分開場、休憩あり)

開催場所 : 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

[講演会概要] Makoto Fujimura, the artist and the author of the books *Silence and Beauty* and *Culture Care*, brings Fujimura Fellow (Brehm Center/Fuller Seminary/Fujimura Institute) and Gospel Singer/Producer September Penn and *New York Times* writer Ivan Penn to Tokyo. There will be lectures and Q&A by Makoto Fujimura and Ivan Penn and a performance by September Penn with an accompanist. Fujimura will lecture on “Dr. King and Culture Care,” tracing the history of Dr. Martin Luther King, he will connect Dr. King’s work with his thesis of Culture Care using his own work. Ivan Penn will lecture on “Journalism, Theater and Martin Luther King’s Papers.”

[講演者紹介]

マコトフジムラ (Makoto Fujimura) 氏



1960年ボストン生まれの日系アメリカ人。ニュージャージー州プリンストン在住の画家、ビジュアル・アーティスト、作家。1985年から1992年まで、文部省国際奨学生として東京藝術大学大学院博士課程に在籍。稗田一穂、加山又造らに日本画を学ぶ。2003年ホワイトハウス文化担当顧問に日系人として初めて任命される(2009年まで在任)。2015年よりロサンゼルスにあるフラー神学校の文化施設ブレム・センター所長に就任し現在に至る。ベルヘブン大学(2011年)、バイオラ大学(2012年)、ロアノークカレッジ(2015年)より芸術名誉博士号授与。著書に *Culture Care: Reconnecting with Beauty for Our Common Life* (VIPress, 2017)、『沈黙と美』(晶文社、2017年)がある。マーティン・スコセッシ監督映画『沈黙—サイレンス』(2016)でスペシャルアドバイザーを務め、2017年8月には長崎市遠藤周作文学館にて個展を開催した。著書 *Culture Care* では"Culture is not a territory to be won or lost but a resource we are called to steward with care. Culture is a garden to be cultivated"と論じている。

アイヴァン・ペン (Ivan Penn) 氏



26年の記者歴を持つベテラン・ジャーナリスト。ニューヨーク・タイムズ特派員。同紙のほかマイアミ・ヘラルド紙、ボルチモア・サン紙などにエネルギー問題、政治、刑事司法などの分野の記事を提供してきた。妻のセプテンバー・ペン氏とともに設立した民間非営利組織 The Power of Songs Inc.では会長を務め、音楽やアートを通じて、公民権運動や社会正義について若い世代や地域社会の人々を啓発する活動に力を注いでいる。

セプテンバー・ペン (September Penn) 氏



フロリダとカリフォルニアに拠点を持つ、The Power of Song Inc.の共同創設者でCEO。歌手、作詞・作曲者、レコーディングアーティスト、舞台監督として幅広く活躍。全米各地はもとより北京やエルサレムでも演劇の音楽ディレクターを務めた。現在はフラー神学校大学院に在籍し、同校の聖歌隊のディレクターを務めている。同大学の文化施設ブレム・センター所長のマコト・フジムラ氏が主宰するフジムラ・フェローズのメンバーでもある。夫の Ivan 氏と三人の子供たちとカリフォルニアに在住。昨年未だに続いて二度目の日本訪問を楽しみにしている。

お問い合わせ先：15号館9階G906 文学部英米文学科西本あづさ教授